

教育相談
072-941-3365

情報推進
072-943-5785

研究・研修
072-943-5784

八尾市ホームページ <https://www.city.yao.osaka.jp>
（「教育委員会」のページよりご覧ください）

八尾の小さな巨匠展

日 時：平成31年1月23日（水）～1月25日（金）
場 所：八尾市文化会館「プリズムホール」 3階 展示室

「八尾の小さな巨匠展」は、八尾市立の小・中学校支援学級ならびに八尾市立特別支援学校、大阪府立八尾支援学校、大阪府立藤井寺支援学校の児童・生徒の作品を展示する作品展です。子どもたちの学習の成果を認め合い、作品を通して交流を深めるとともに、広く地域の人々に特別支援教育に対する啓発をはかることを目的として、八尾市教育研究会の主催で毎年開催されております。

初日のオープニングセレモニーでは、八尾市立大正北小学校の児童代表があいさつをしました。その後、八尾市立大正北小学校と八尾市立竹淵小学校の児童によるテープカットで、幕を開けました。

展示された作品は、どの作品も子どもたちの個性と創造性に溢れ、まさに「小さな巨匠」と呼ぶにふさわしいものばかりでした。3日間の開催期間中は、子どもたちだけでなく保護者や市民の方も会場を訪れ、展示された作品を興味深く熱心に観賞されていました。

来賓の方々をはじめ、皆様のあたたかいご支援により、盛会のうちに作品展を終えることができました。



研究協力員成果報告会

教育センターでは、八尾市教育振興計画の基本理念に基づき、そのめざす子ども像である「未来を切り拓く チャレンジする『八尾っ子』」の育成のため、教職員の教科指導等の指導力向上を目的として、研究協力員による研究を進めています。

平成31年1月28日（月）、研究協力員成果報告会として、各部会の1年間の研究成果を発表しました。各部会からは、指導方法の改善や学習指導と評価の一体化といった「主体的・対話的で深い学びの実現をめざした授業づくり」についての研究や、小中一貫教育の中での「学びの連続性を意識した指導」についての研究など、子どもたちの学びがさらに深まるような研究について発表がありました。受講者は発表を熱心に聴き入っていました。今年度の研究成果については研究紀要にまとめて学校に配付し、今後の授業づくりにいかしていきます。



保育と講演

日 時：平成31年1月18日（金）15:00～16:45

講 師：常磐会短期大学 幼児教育科 教務部長・教授 ^{しめだ} 卜田 真一郎 さん

「保育と講演」は、保育を通して指導技術の向上を図るとともに、新しい課題に応じた就学前教育・保育に関する情報について学び、幼稚園・保育園（所）・認定こども園から小学校へとつながる学びの連続性を考えることをねらいとしています。当日は、八尾市立志紀幼稚園による保育説明のあと、講師の卜田先生より「豊かな遊びを創り出すための保育者の関わりについて～保育者の見通しを確かなものに～」というテーマでご講演をいただきました。



受講者からは「保育説明から、子どもたちが気づき工夫できるような環境作り、子どもたちだけの空間の必要性、子どもがワクワクするような保育の内容が伝わってきました。」「講演では、子どもが遊びを発展させていくために面白さや保育者の関わりが、いかに大切なのかを改めて実感しました。」という感想が、また中学校の教員からは、「家庭科の授業において、幼児の遊びや成長、家族や地域の関わりについて教えているので、今日は初めて知ったことがたくさんあり勉強になりました。」といった感想がありました。

ICT担当者研修

日 時：平成31年2月4日（月）15:30～17:00

講 師：大阪産業大学 准教授 山田 啓次 さん

この日は小学校と特別支援学校の担当者を対象にICT担当者研修を実施し、講師の山田先生より「新学習指導要領におけるプログラミング教育必修化に向けて」というテーマでご講義をいただきました。



受講者からは、「今日、見せていただいたものは思ったより簡単で、子どもたちが取り組みやすいだろうなと思いました。今日の研修で学んで知ったことを、自分なりに調べ実践していきたいと思います。」「プログラミング必修化において、本日教えていただいたことを全体で共有し、2020年必修化に向けての準備をしておかなければならないと感じました。」などの感想がありました。

「道徳」授業づくり研修

日 時：平成31年2月5日（火）15:30～17:00

講 師：四天王寺大学 准教授 杉中 康平 さん

「道徳」授業づくり研修では、講師の杉中先生より「道徳科の指導と評価～子どもたちの学びをどう見とるか～」というテーマでご講義をいただきました。



受講者からは「児童のはげみになるような評価を書けるように心がけたいと思います。自分自身の授業もしっかり振り返り、授業の改善につとめることも大切だと思いました。」「道徳の授業を生徒と共に作り上げていくことで、よりよい道徳の授業ができると思いました。評価するときのポイントを確認に理解できたと思います。」「道徳の評価をどのように行っていくか、校内の推進委員を中心に話し合ってきました。評価のポイントをわかりやすく解説していただいたので、校内でも広めていこうと思います。」などの感想がありました。